

西小コミュニティ通信

幌別西小学校が展開している「コミュニティ・スクール事業」をご紹介します

第2回学校運営協議会を実施いたしました

令和3年度第2回目の学校運営協議会を、11月27日（土）に開催いたしました。

当日は土曜授業実施日であり、子ども達が授業を行っている時間帯の開催でしたので、各学級の様子を参観いただきました。また、4月から体力作りの一環として取り組んできた「短縄」の記録会では、本校の児童が目標に向かって頑張る姿を見ていただけたのではないかと思います。

その後の協議では、学校から学校改善プランをもとに学校評価や各種調査結果から見えてくる成果や課題、コロナ禍における子供たちの様子や教育活動等の進捗状況を説明させていただき、その後、委員の皆様からご意見をうかがいました。



【学校は楽しい場所に】

○鬼っ子フォーラムの取組は素晴らしい。親と手を取り合って学校を楽しい場所にしてほしい。いじめに対しては素早い対応を心がけてほしい。

【通学路の安全について】

○夏と冬では危険箇所が違う。町内会のメンバーが高齢化しているので、草刈り、除雪などは行政に働きかけていきたい。

【校外学習について】

○2年生はクワシト湿原、3年生はふおれすと鉱山に行くなどとてもよい活動である。今後も市内の場所を有効に使ってほしい。

【鬼っ子算数教室の様子について】

○とても頑張っている。わからないことや失敗することは恥ずかしいことではないと繰り返し教えていくことが大切である。



短縄記録会の様子

地域の皆様のお力添えのもと 教育活動を行っています

■ 鬼っ子算数教室 ■

9月より放課後の時間を使って「鬼っ子算数教室」を実施しています。月に2回程度、4年生以上の30名近くの児童が理科室で学習しています。9名の学習ボランティアさんに分からないところを教えてもらったり丸付けをしてもらったりしながら、自分の苦手な部分を克服しています。



■ 2年生 キウシト湿原へ校外学習

2年生はキウシト湿原へ校外学習に行きました。スタッフのご協力のもと、活動内容をガイドしていただきました。ホタル池の活動では、網を使ってイバラトミヨやエゾホトケドジョウなどいろいろな生き物を捕まえることができ、子どもたちはとても喜んでいました。

■ 5年生 福祉の授業

5年生は、聴覚や視覚や体の不自由な方について、講師の方のお話を聞いたりそれにまつわる体験をしたりして学習を行いました。3回の授業の中で、児童一人一人が学びを深めていきました。福祉の学習を通して、「誰もが暮らしやすく生活する」ことができるように、家庭や学校、地域でも思いやりをもって行動できるようになってほしいです。この授業に関わり、社会福祉協議会、市役所の方々にもお力添えをいただきありがとうございました。

